

資 料 提 供	
平成25年2月20日	
担当課 (担当者)	むきばんだ史跡公園 (塚田 浩)
電 話	0859-37-4000

弥生文化シンポジウム参加者の募集

国内最大級を誇る弥生時代後半期の集落跡である妻木晩田遺跡は、史跡整備を終えて平成24年度に史跡公園としてグランドオープンしました。そこで、これを機会に表記のシンポジウムを開催し、山陰地方を代表する妻木晩田遺跡、青谷上寺地遺跡などの調査成果が、列島的な視点で弥生時代研究の進展に果たした役割、さらに今後果たす役割を検証します。たくさんのかたの参加をお待ちしております。

なお、このシンポジウムは「全国モーターボート競走施行者協議会」からの拠出金を受けて実施するものです。

記

- 1 開催日時 3月9日(土) 午後1時～午後4時30分
- 2 会 場 米子市淀江文化センター 大ホール 定員400名
- 3 テー マ 「東・西日本からみた山陰の弥生社会」
- 4 参加費用 無 料 ※ 要事前申込み・先着順
- 5 申込締切 3月1日(金)
- 6 申込方法

① 郵便番号 ② 住所 ③ 氏名(参加者全員) ④ 電話番号 ⑤「シンポジウム参加希望」を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメール、ホームページ応募フォームのいずれかにて申込みください。

※ 参加の可否等については、申し込み受付終了後、随時ハガキにより連絡します。

- 7 主 催 鳥取県 鳥取県教育委員会 財団法人自治総合センター
- 共 催 米子市 米子市教育委員会 大山町教育委員会
- 後 援 総務省
- 協 力 株式会社白鳳
- 8 構 成

シ ン ポ ジ ウ ム	挨拶	13:00～13:10	鳥取県教育委員会次長
	オープニング アクト	13:10～13:30	「古代淀江の紙芝居」 松村 宏氏(ニュース漫画家・紙芝居作家)
	記念講演	13:30～14:50	「邪馬台国成立前夜の山陰」 大塚 初重氏 (明治大学名誉教授・元日本考古学協会会長)
	パネルディスカッ ション	15:10～16:30	「東・西日本からみた山陰の弥生社会」 コーディネーター 西谷 正氏(九州歴史博物館館長) パネリスト 石川日出志氏(明治大学教授) 森岡 秀人氏(日本考古学協会理事・ 古墳出現期土器研究会会長) 湯村 功氏(鳥取県立公文書館) 岡野 雅則氏(鳥取県教育委員会)

【申込み・問合せ先】

〒689-3324

鳥取県西伯郡大山町妻木1115-4

むきばんだ史跡公園「弥生文化シンポジウム担当」

電話 0859-37-4000

ファクシミリ 0859-37-4001

E-mail mukibanda@pref.tottori.jp